

輸 血 部

1 構 成 員

	平成17年3月31日現在
教授	0人
助教授	0人
講師（うち病院籍）	1人（1人）
助手（うち病院籍）	0人（0人）
医員	0人
研修医	0人
特別研究員	0人
大学院学生（うち他講座から）	0人（0人）
研究生	0人
外国人客員研究員	0人
技術職員（教務職員を含む）	0人
その他（技術補佐員等）	0人
合 計	1人

2 教官の異動状況

中辻 理子（講師）（S61.7.1～現職）

3 研究業績

数字は小数2位まで。

	平成16年度
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	0編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0
(2) 論文形式のプロシーディングズ数	0編
(3) 総説数（うち邦文のもの）	0編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0
(4) 著書数（うち邦文のもの）	0編（0編）
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	0編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0

4 特許等の出願状況

	平成16年度
特許取得数（出願中含む）	0件

5 医学研究費取得状況

	平成16年度
(1) 文部科学省科学研究費	0件 (0万円)
(2) 厚生科学研究費	0件 (0万円)
(3) 他政府機関による研究助成	0件 (0万円)
(4) 財団助成金	0件 (0万円)
(5) 受託研究または共同研究	0件 (0万円)
(6) 奨学寄附金その他(民間より)	0件 (0万円)

7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0件	0件
(2) シンポジウム発表数	0件	1件
(3) 学会座長回数	0件	1件
(4) 学会開催回数	0件	1件
(5) 学会役員等回数	0件	6件
(6) 一般演題発表数	0件	

(2) 国内学会の開催・参加

1) 主催した学会名

中辻理子：第44回日本輸血学会東海支部会

3) シンポジウム発表

中辻理子：過去7年間の「輸血同意書」と「T & S検査」からみた輸血治療の現状
第44回日本輸血学会東海支部会，浜松市内

4) 座長をした学会名

中辻理子：第44回日本輸血学会東海支部会

(3) 役職についている国際・国内学会名とその役割

中辻理子 日本輸血学会評議員

中辻理子 日本輸血学会東海支部会幹事

中辻理子 静岡県輸血懇話会幹事

中辻理子 静岡県PBSCT研究会幹事

8 学術雑誌の編集への貢献

	国内	外国
学術雑誌編集数(レフリー数は除く)	0件	0件

9 共同研究の実施状況

	平成16年度
(1) 国際共同研究	0件
(2) 国内共同研究	0件
(3) 学内共同研究	0件

10 産学共同研究

	平成16年度
産学共同研究	0件

12 研究プロジェクト及びこの期間中の研究成果概要

1. 多機能を有する末梢血幹細胞は輸血の分野において、細胞の「再生」を利用した細胞治療として、将来的進展が期待される。現在は「末梢単核球から末梢血管新生」の治療が輸血的臨床適応を受けている。磁気分離した骨髄幹細胞の肝細胞、膵細胞への発生変化の可能性について、動物ラットを用いて検討した。動物実験において、骨髄幹細胞を発生学的に mesendoderm として捉える事が出来る事を証明し、幹細胞の新たな可能性を「血液学的基礎実験」としてまとめる事ができた。